

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童ルームスマイルCoCo		
○保護者評価実施期間	6年 12月 1日 ~ 6年 12月 27日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	6年 12月 1日 ~ 6年 12月 27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	7年 2月 15日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者様の事を理解し、特性に合わせた支援を心掛けている	研修を受け特性の理解を深めたり、利用者様の困り感や課題となることについて検討会議を開いている	利用者様のイメージや保護者様のニーズに沿いながら、支援が行われるように連携を図る
2	構造化していて、利用者が分かりやすく集中して取り組める	パーテーションの数を調整し刺激の統制を図っている 遊びのエリアも人数や一緒に過ごせる利用者の配慮	集中して取り組める様になってきたら、少しずつ構造化を減らし、小集団への参加を目指す
3	支援プログラムや、計画について保護者様のご理解がある	利用者様が頑張っている事や、課題となる所をモニタリング等を通してお伝えしている	利用者様や保護者様のニーズがどこにあるのかを理解し、支援に繋げていけるようにする

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	園送迎の方に関しては、保護者様とお会いできる機会が少なく、連絡ノートでのやり取りで終わってしまいがちになる	その日に行った療育内容が伝わりにくい	ノートの記入の仕方をもう少し工夫していく
2	保護者様への研修や保護者様同士の交流の場が少ない	仕事をお持ちの保護者様が多いので、開催時期や回数	ペアトレや保護者様向けの研修等、周知していけるようにする 気軽に参加できる茶話会の検討(アンケート調査)
3	活動のスペースが狭い	エリア別で適切なスペースを考えていく	時期によって、個別のエリアを調整したり出来るように考えていく